

センター通信

平成24年10月1日

ご存じですか

老後の安心 成年後見制度

健康でありたい、孤独で友達や相談する人がいない、悪徳商法に騙されないか など、高齢者の不安は人それぞれにいろいろとありますが、そんな心配をさらに深刻にするのが「判断能力を保ちつづけられるか」ということです。脳梗塞や脳卒中などの後遺症で判断能力が低下したり、認知症により判断能力が低下する場合があります。このように判断能力が低下又は欠けた場合に保護と支援を行う制度が成年後見制度です。成年後見制度は、2000年4月に介護保険と共にスタートしました。この二つの制度は、車の両輪の関係で高齢化社会を支える大事な制度です。

成年後見制度は、法定後見制度と任意後見制度の二つに分けられますが、前者は、すでに判断能力が低下又は欠けた人の保護と支援を行う制度で、家庭裁判所に申し立てを行います。後者は、現在元気で判断能力も十分であるが将来判断能力が不十分な状態になった場合に備えて、予め当事者間の契約によって信頼できる方（任意後見人・受任者）を選び、自分に代わってしてほしい判断業務を託しておく制度です。これは公証役場にて任意後見契約を行い、認知症になった時のために備えておきます。

今の成年後見制度は、高齢化社会の進行、認知症高齢者の増加、独居老人の増加、悪質商法による高齢者の被害増加などを背景要因とし又、「ノーマライゼーション」の考え方を基本として高齢化社会に対応できる制度に改正されました。制度が成立して12年が経過し、問題点や今後の検討課題も多くあり議論のあるところです。今後もっと良い制度になっていくことを願っています。

私は、今年の4月に当支援センターのコーディネーターに就任致しました。

高齢者支援の一部として上記の成年後見制度や遺言、相続などの相談や又NPO法人や任意団体の諸手続き、法務相談も行っています。どうぞお気軽に当支援センターにご連絡下さい。



コミュニケーションは思いやり

最近の 町内の回覧板に、心惹かれる記事がありました。小学校からの学校通信が挿入されていて、校長先生が感じたことが以下のように書かれていました。

地域の方から、『昨年頃から子どもたちの方からよく挨拶されるようになった』『学校であった事を話してくれる子もいて嬉しい』と言われました。子どもの力はすごいなぁと思うと同時に、挨拶を返してくれる大人がいるので、このような子どもが育ってきたのだと思います。また、グラウンドの石拾いを自分から進んで手伝ってくれる子どもが増えました。私は、どうすれば人が喜ぶだろう、と言う事を想像して動くことができる人、つまり思いやりがある人に育ててほしいという願いがあります。

通常、学校通信には行事予定や学校の取り組みなど、保護者以外には関係の薄い記事が多いのですが、この記事は直接地域の人に感謝と信念を語りかけています。思わず精読しました。

校長先生は、^{こうせつ}巧拙よりも相手の方への思いやりこそが、コミュニケーションの基本だと、日ごろから指導されているのでしょう。

小学校の近くに住む私は、子どもたちの挨拶と掃除する姿に元気を貰いながら、何か学校のために出来ることはないかと、考えるこの頃です。

ボランティアコーディネーター 島松 尚宏

申し込み・問い合わせは「太宰府市NPO・ボランティア支援センター」にお願いします。

太宰府市五条三丁目1番1号 いきいき情報センター 1階

平日 10:00~18:00 土曜日 12:00~18:00

(休業日 毎週日曜日、祝日、毎月最終水曜日、

8月13日~15日、12月28日~1月4日)

電話 092-918-3633 ファックス 092-918-3644

E-mail dazaifu-volusen@wish.ocn.ne.jp

HP <http://dazaifu-volusen.sakura.ne.jp/>



みんなの広場

9月1日「防災の日」の《太宰府市・筑紫野市合同防災訓練》に、団体登録している「防宰ボランティアネットワーク」が参加しました。また9月23日《第7回太宰府古都の光》には当センターを通じて、ボランティアの方々が活躍していました(*^_^*)



防災訓練の様子



古都の光の様子

『あれ?うちの団体も参加したけど…』『今度、市のイベントに、うちの団体も参加するんだけど…』と思われた方、ぜひ、当センターをアピールの場所として活用しにいらしてください!! 出張取材にもお伺いします。お待ちしております。

講座のご案内

日時	場所	講座名	講師など	参加費
10/13(土) 14:00~16:00	206・ 207号室	カウンセリング基礎講座 「他人のストレスと付き合い方」	吉田 久美子	100円
10/27・11/24 14:00~17:00	205・206・ 207号室	災害ボランティア講座 「災害ボランティアセンター事例」	防宰ボランティアネットワーク 太宰府市社会福祉協議会	無料
11/18(日) 13:00~16:00	208号室	ライフサポートあんしん講座 「公正証書遺言の作り方」	行政書士 中村 哲示	無料
11/10(土) 10:30~12:00	201号室	コーディネーター育成講座(中級) 「コーディネーターとして危険回避のコツ2」	吉田 久美子 松澤 秀樹	100円
11/10(土) 14:00~16:30	201号室	コーディネーター育成講座(初級) 「ロールプレイ法①」	吉田 久美子 松澤 秀樹	100円

市民後見基礎講座のご案内

高齢者や障害者が安心して暮らせる環境づくりについて考えることを目的とし、自らが市民後見人となり、後見業務を遂行できるための基礎的な研修などを企画しています。

- 受講料：1万円 ■会場：(株)TEPS春日校・介護職員養成事業教室(西鉄春日原駅より徒歩5分)
- 期間：[水曜コース]10/17~1/30(13回)、[土曜コース]11/17、12/15、1/19、2/16
水曜コースは19時10分から、土曜コースは12時30分の開始です。申し込み方法などの詳細については下記までご相談ください。資料や予定表などをお送りします。
- 申込締切：11月9日(金)(土曜コース) ■問合せ先：070-5401-4350(松澤)

団体紹介



本の楽しさを届けて



太宰府市文庫連絡協議会は、子どもたちに本の楽しさ、読書の喜びを届けようと活動して37年になりました。当初は、各地域に1～2文庫があり本の貸出や行事ごとにおこなわれるお楽しみおはなし会や、みんなで工作したりなど賑やかでした。

現在では、文庫も少なくなってきましたが、変わらず子どもたちと読書を楽しんでいます。また、図書館主催でおこなわれる「七夕まつり」、「クリスマスおはなし会」への参加、図書館の土曜日のおはなし会への協力など図書館の方々と連携して、子どもたちの読書環境づくりに少しでも役に立てばと思って、会員同士がんばっています。

ボランティア支援センターができた当初から「出前おはなし会」など文庫連でお手伝いできることがあればという気持ちで登録させていただきました。

今の子どもたちを取り巻く環境の変化が著しいなかで、「読書の力」が見直されています。

そこで、文庫連では、小学校の読書ボランティアの方々の活動をサポートするために学習会を開いたり、ステップアップのために講演会をしたりしています。

子どもたちの生きる力となるような本との出会いの場所として文庫があり、はなしを聞いてくれるおばさんたちがいるところでありたいと思っています。

太宰府市文庫連絡協議会 代表 八尋 理恵

